

<対策のポイント>

米の需要拡大のため、米の付加価値への理解増進に繋がるよう、年代ごとの食生活や意識変化に対応した情報発信の取組を支援します。

<事業目標>

米の需要拡大（消費量50.6kg/年・人 [R12年度]）

<事業の内容>

米の需要拡大に向け、各世代の生活者が、それぞれの食生活や意識変化に沿った米の付加価値への理解を深められるよう情報発信等を行う。

1. 米と健康に着目した調査・広報支援事業

中高年層に向け、米の付加価値を調査・情報発信する取組を支援します。

2. 食べ方に着目した調査・広報支援事業

若年層、青年層に向け、ご飯の食べ方提案など、簡便化志向等に対応した多様な米食の魅力の普及を図る取組を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

(1) 米と健康に着目した調査・広報支援事業

<例>

新たな需要創造に寄与

米の機能性や米と健康に着目



(2) 食べ方に着目した調査・広報支援事業

若年層の簡便化志向等に対応した多様な米食の魅力普及

スポーツや体調管理を意識する青年層への多様な米食の魅力普及



多様な米食の魅力
付加価値



【お問い合わせ先】 農産局穀物課 (03-6744-2184)